

2026 年 第 42 回 同志社ウィーク

NOTICE OF RACE

主 催：同志社大学体育会ヨット部鯨会
共同主催：NPO 法人 滋賀県セーリング連盟
後 援：京都府セーリング連盟
場 所：滋賀県立柳が崎ヨットハーバー
期 間：2026 年 3 月 27 日（金）～3 月 29 日（日）
競技種目：国際 470 級・国際スナイプ級

1. 規則

- 1.1 本レガッタは、2025-2028セーリング競技規則(以下RRSという)に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則42違反に対し、付則Pを適用する。
- 1.3 RRS87及び470クラス規則A6.2とスナイプクラス規則A 6 に基づき、470クラス規則の規則C節とスナイプクラス規則C節に次の文章を追加する：「完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてもよい。」
- 1.4 SCIRA規則の『国内及び国際選手権大会の運営規定』は、同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。
- 1.5 本大会のすべての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.5.1〔SP〕は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することが出来る規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.5.2〔NP〕は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、2 月 28 日(土)までに大会ホームページにアップロードされる。

3. 競技者への通告

競技者への通告は、Racing of sailing(以下、[「オンライン掲示板」](#)という)において掲

示される。また、本大会に関わる文書・情報はLINEオープンチャットにも情報を展開する。本大会参加者は下のQRコードからLINEオープンチャットに加入すること。登録名は次の通りとする。大会参加者以外の加入を防ぐ目的で、登録名が適切でない場合には陸上本部の判断により当該加入者をオープンチャット上から削除する。

- ※ LINE オープンチャットコード dw2026
- ※ 1 艇最低 1 名
- ※ 大会 LINE オープンチャットには、大会 7 日前にはご参加ください。
- ※ オープンチャット内での不必要な投稿はご遠慮ください。

競技者	所属名＋大会参加のセール ナンバー＋氏名
支援者	所属名＋氏名

(選手登録例：所属名_JPN1_同志社太郎、サポーター登録例：所属名_琵琶湖太郎)



4. 受付

- 4.1 受付は柳が崎ヨットハーバーの2階に設置する陸上本部にて行う。3月27日、28日のどちらかの日程で受付を行うこと。

5. エントリー

- 5.1 選手は1チーム3名までとし、ヘルムスマン1名、クルー2名までの登録とする。
- 5.2 艇は1チーム1艇とする。
- 5.3 エントリーはオンラインから受け付ける。エントリーは1月19日(月)から開始し、3月17日(火)を締め切りとする。
- 下記のURLより必要事項を入力し、期日までに参加料を振り込むことでエントリーが完了する。

5.4 遠征による参加で、滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバーを利用する場合は、搬入日・搬出日調査を3月17日(火)までに回答すること。その際はハーバー使用料が別途必要になる。

[【オンラインエントリーフォーム】](#)

[【搬入日・搬出日調査】](#)

6. 参加料

6.1 参加料は1チーム1艇10,000円とし、以下の口座に振り込むこと。

6.2 エントリーは上記の期限を過ぎた場合、3月22日(日)までレイトエントリー(参加料1艇12,000円)として受付される。

6.3 【振込先】

SBI 新生銀行(0397) さくら支店(300) 普通預金
口座番号:5568767 ゴトウ スズ

振込名注意点

- ・1艇分の場合 Sail No.と氏名

例：4700 ドウシシヤタロウ

- ・複数艇分の場合 艇数と氏名

例(※5艇参加の場合)：5 ○○ダイガク

6.4 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。銀行振込手数料は選手負担とする。

6.5 遠征による参加で滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバーを使用する場合は、ハーバー艇置き料(ディンギー：1日1艇700円)、支援艇艇置き料(1日1艇1,740円)が別途必要である。各チームの使用料を日数分、参加料とは別に上記口座に振り込むこと。(柳が崎ヨットハーバー問い合わせ先 077-527-1141)

7. 【DP】艇

7.1 国際スナイプ級の艇は、2026年SCIRA登録を完了していなければならない。

7.2 国際スナイプ級の艇は2026年クラス・デコールを正しく表示しなければならない。

7.3 予備艇の使用は、艇の補修ができないほどの損傷による場合のみとし、テクニカル委員会の承認を得なければならない。

7.4 予備マストを使用する場合は、補修の範囲を超える損傷があった場合のみとし、テクニカル委員会の承認を得なければならない。

8. 日程

8.1 レース日程

日付		時刻
3月27日(金)	受付	13:00～16:00
3月28日(土)	受付 開会式/ブリーフィング レース 講演会	8:00～9:00 9:00 最初の予告信号予定時刻 10:30 TBD
3月29日(日)	ブリーフィング レース 閉会式	8:30 最初の予告信号予定時刻 10:00 16:30 頃を予定

8.2 本レガッタは最大8レース実施し、1レースをもって成立するものとする。

8.3 1日に行われる最大レース数は4レースとする。

8.4 最終日の予告信号は14:00より後には発しない。

9. 【DP】 装備

9.1 セール

9.2 同一のセールナンバーの使用は認めない。(ダッシュナンバーの使用は認めない。)

9.3 国際470級については、メインセールとスピネーカーのナンバーを一致させる必要はない。

9.4 艇または装備は、RRS78に準じ、規則に従っていることを確認する為にいつでも検査されることがある。

10. 得点

10.1 RRS付則Aの低得点方式を適用する。

10.2 艇のシリーズの得点は、成立したレースが4レース以下であれば全レースの合計得点とし、5レース以上成立した場合は、レガッタ中の最も悪い得点を除外したレース得点とする。

10.3 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、大会オルグの[【得点紹介フォーム】](#)をレース委員会に提出することで、得点及び成績の訂正を要求することが出来る。

11. 開催地

【添付図1】はレース・エリアの場所を示す。

12. コース

【添付図 2】は帆走するコースの見取り図を示す。

13. 支援者及び支援艇

支援艇について、登録・識別旗等は不要だが、予告信号からレース終了までの間、レース艇及びレース委員会艇を妨害してはならない。

14. 肖像権

シリーズ期間中の肖像権は主催団体に帰属する。シリーズ中のドローン映像、動画、写真及び成績は主催団体及び関連団体のウェブサイトに掲載される場合がある。

15. リスク・ステートメント

15.1 RSS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

15.2 この大会は RRS 3 に則り、レースへの参加やレースの続行についての艇の決定は、その艇のみにある。主催団体は本大会前後、大会期間中に関連して受けた物的損傷又は個人の負傷、もしくは死亡に対するいかなる責任を否認する。主催団体は参加者・チーム・支援艇にスポーツ安全保険などの傷害保険並びに第三者賠償責任保険に加入することを強く推奨する。

16. 賞

第 42 回同志社ウィークの賞は次のように与える。

賞状：各クラス上位 6 チーム

賞品：各クラス上位 3 チーム

〈本大会に関する問い合わせ先〉

同志社ウィーク実行委員会： 後藤すず

連絡先：090-1352-2891

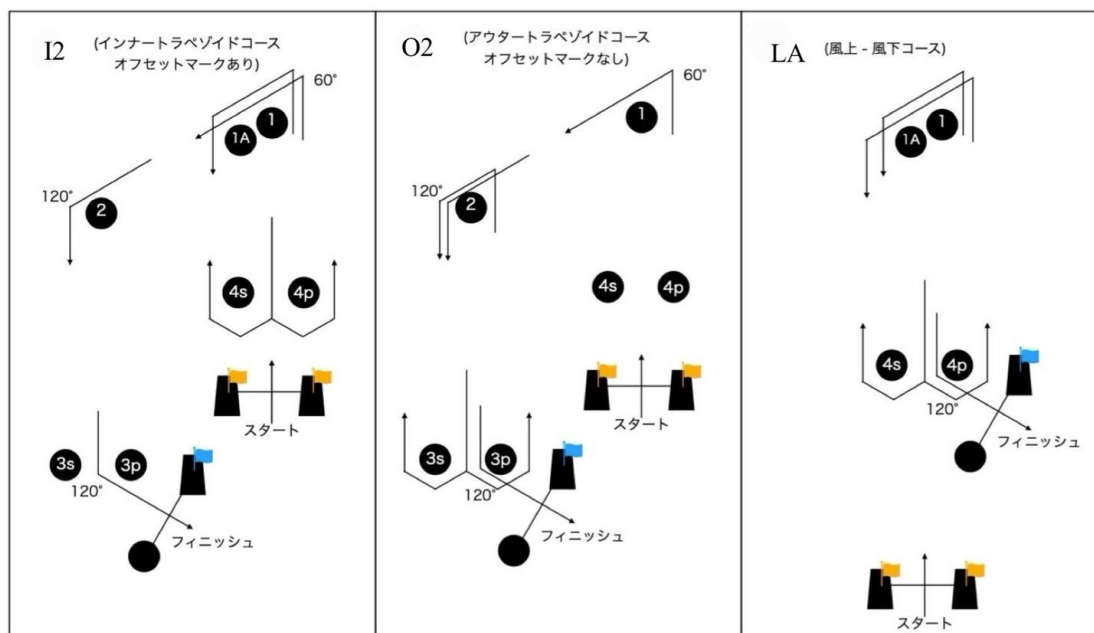
大会メールアドレス：doshishaweek.duyc@gmail.com

Facebook アカウント名：第 42 回 同志社ウィーク

【添付図 1】



【添付図 2】



トラペゾイドコース (インナーループ)	I2	Start-1-1A-4P/S-1-2-3P-Finish
トラペゾイドコース (アウトーループ)	O2	Start-1-2-3P/S-2-3P-Finish
風上 - 風下コース	LA	Start-1-1A-4P/S-1-1A-4P-Finish